

令和6年  
山口北62-3号管渠工事

数 量 集 計 表（開削路線）  
当 初

設計数量集計表(開削路線 本管)

工 種	種 別	適 用		単 位	合 計				数 量			
									62-3・62-1・62-2 路線		路線	
					当初	設計数量	変更	設計数量	当初	変更	当初	変更
区間延長				m	135.50				135.50			
管渠工	管路土工	機械掘削工 ①		m3	198.81	200			198.81			
		埋戻工A 砂質土 ②		m3	55.29				55.29			
		埋戻工B 改良土 ③		m3	86.78				86.78			
		埋戻工 ④=②+③		m3	142.07	140						
		埋戻土A 砂質土 ⑤=②*1.11		m3	61.37	60						
		埋戻土B 改良土 ⑥=③*1.11		m3	96.33	100						
		発生土運搬工(現場→改良センター) ①		m3	198.81	200						
	管布設工	硬質塩ビ管布設工	150mm	m								
		マンホール用可とう継手	150mm用	組								
		硬質塩ビ管布設工	200mm	m	131.30	131			131.30			
		マンホール用可とう継手	200mm用	組	7	7			7			
		埋設表示テープ(国道歩道+5m)	W150mm	m	55.50	56			55.50			
	管基礎工	砂基礎 川砂		m3	11.65	10			11.65			
	管路土留工	軽量鋼矢板建込撤去工	1.5m	m								
		軽量鋼矢板建込撤去工	2.0m	m	17.40	17			17.40			
		軽量鋼矢板建込撤去工	2.5m	m	61.10	61			61.10			
		軽量鋼矢板建込撤去工	3.0m	m	12.00	12			12.00			
		軽量鋼矢板建込撤去工	3.5m	m								
		軽量鋼矢板建込撤去工	4.0m	m								
		軽量金属支保工(水圧式)	1段	m	17.40	17			17.40			
		軽量金属支保工(水圧式)	2段	m	73.10	73			73.10			
	開削水替工	ポンプ運転工 作業時排水	工程表より	日	9	9						
		ポンプ据付・撤去工		現場	1	1						
マンホール工	組立1号 マンホール工	鉄蓋&受枠	T-14	組								
		鉄蓋&受枠	T-25	組	5	5			5			
		調整金具	25mm	箇所	4	4			4			
		調整金具	45mm	箇所	1	1			1			
		調整リング	5cm	個	2	2			2			
		調整リング	10cm	個	1	1			1			
		調整リング	15cm	個	2	2			2			
		斜壁	30cm	個								
		斜壁	45cm	個	1	1			1			
		斜壁	60cm	個	4	4			4			
		直壁	30cm	個								
		直壁	60cm	個								
		直壁	90cm	個								
		直壁	120cm	個								
		直壁	150cm	個								
		直壁	180cm	個								
		躯体	60cm	個	1	1			1			
		躯体	90cm	個								
		躯体	120cm	個	2	2			2			
		躯体	150cm	個	1	1			1			
		躯体	180cm	個	1	1			1			
		底版	13cm	個	5	5			5			
		削孔	塩ビ管 φ150mm	箇所								
		削孔	塩ビ管 φ200mm	箇所	6	6			6			
		組立マンホール設置工	3m以下	箇所	5	5			5			
		組立マンホール設置工	3m超～4m以下	箇所								
		組立マンホール設置工	4m超～5m以下	箇所								
		底部工(インバート)基礎あり		箇所	5	5			5			
		底部工(インバート)基礎なし		箇所	1	1			1			
マンホール工	副管工 (内副管)	バツフル板	TA-200(点検孔付)	個	1	1			1			
		バツフル板	TB-200	個	1	1			1			
		副管設置工	設置高 H=1.0m未満	箇所	1	1			1			

設計数量集計表(開削路線 本管)

工 種	種 別	適 用		単 位	合 計				数 量			
									62-3・62-1・62-2 路線		路線	
					当初	設計数量	変更	設計数量	当初	変更	当初	変更
	小型マンホール工 (レジン)	鉄蓋	T-14	組								
		鉄蓋	T-25	組	1	1			1			
		調整リング	50mm	個								
		上部壁		個	1	1			1			
		中間壁(直壁)	RMC30(B)-150	個								
		〃	RMC30(B)-300	個	1	1			1			
		〃	RMC30(B)-400	個	1	1			1			
		〃	RMC30(B)-500	個								
		〃	RMC30(B)-600	個								
		〃	RMC30(B)-900	個								
		管取付壁 接続管φ200用	RMC30(C)-370	個	1	1			1			
		底板		個	1	1			1			
		アダプタセット	VUφ150 IN	個	1	1			1			
		アダプタセット	VUφ200 IN	個								
		アダプタセット	VUφ200 OUT	個	1	1			1			
		小型マンホール設置工(蓋設置含む)	1.5m以下	箇所	1	1			1			
		小型マンホール設置工(蓋設置含む)	2.0m以下	箇所								
		小型マンホール設置工(蓋設置含む)	2.5m以下	箇所								
		小型マンホール設置工(蓋設置含む)	3.0m以下	箇所								
	小型マンホール工 (塩ビ)	ます基礎工(人力)		箇所	1	1			1			
		鉄蓋	T-14	組								
		鉄蓋	T-25	組	2	2			2			
		小型マンホール設置工(蓋設置含む)	2.0m以下	箇所					2			
		小型マンホール設置工(蓋設置含む)	3.5m以下	箇所								

設計数量集計表(開削路線 取付管)

工 種	種 別	適 用	単 位	合 計				数 量			
								62-3 62-1 62-3 路線	62-1 取付管推進 路線		
			位	当初	設計数量	変更	設計数量	当初	変更	当初	変更
取付管 及び ます工	管路土工	機械掘削工 ①	m3	4.34	4			4.34			
		埋戻工A 砂質土 ②	m3	1.46				1.46			
		埋戻工B 改良土 ③	m3	1.84				1.84			
		埋戻工 ④=②+③	m3	3.30	3						
		埋戻土A 砂質土 ⑤=②*1.11	m3	1.62	2						
		埋戻土B 改良土 ⑥=③*1.11	m3	2.04	2						
		発生土運搬工(現場→改良センター) ①	m3	4.34	4						
	樹設置工 取付管推進含む	塩ビ製汚水樹 φ200mm	塩ビ蓋	個	3	3		3			
		塩ビ製汚水樹 φ200mm	防護蓋	個							
		塩ビ製汚水樹 φ300mm	塩ビ蓋	個							
		塩ビ製汚水樹 φ300mm	防護蓋	個							
		※樹設置1箇所当りに深さに関わらず、材料費、ます基礎、設置手間すべてがふくまれている。但し、鉄製蓋が必要な場合は、材料費を計上する。									
	管布設工 取付管推進含む	取付管布設および支管取付工 φ150mm	平均3m未満	箇所							
		可とう性支管を設置 (塩ビ本管接続)コンクリート製・陶製以外	平均3～5m未満	箇所							
			平均5m以上	箇所							
			平均3m未満	箇所							
		同上 (組立マンホール接続)コンクリート製・陶製	平均3～5m未満	箇所							
			平均5m以上	箇所							
			平均3m未満	箇所							
		取付管布設および支管取付工 φ150mm 可とう性支管なし (塩ビ小型マンホール接続、取付管垂直推進接続)	平均3～5m未満	箇所	2	2		2			
			平均5m以上	箇所							
			平均3m未満	箇所	1	1		1			
		取付管布設および支管取付工 φ100mm 可とう性支管なし (塩ビ小型マンホール接続、取付管垂直推進接続)	平均3～5m未満	箇所							
			平均5m以上	箇所							
			※注意1:取付管設置1箇所当りに材料費、設置手間すべてがふくまれている。								
	取付管推進	※注意2:取付管布設延長により補正がある。									
		※注意3:取付管をマンホールに接続する場合、削孔費、マンホール可とう継手を含む。									
		材料費		式							
		加工支管 100A		個	1	1				1	
		硬質塩化ビニル管(薄肉管) 100A	1m/本	m	4	4				4	
		接着受口カラー WTB φ100		個	4	4				4	
		スペーサーバンド 100A		個	4	4				4	
		接着剤・滑材		組	1	1				1	
		ガイド管 φ300 L=1.00m		本	3	3				3	
		ガイド管 φ300 L=0.50m		本	1	1				1	
		ガイド管フランク φ300 L=0.25m		個	1	1				1	
		ガイド管推進工 φ300 普通土30°～0° 3.2m～4.2m	処分量0.53m3	箇所	1	1				1	
		ガイド管推進工 φ300 普通土30°～0° 4.2m～5.2m		箇所							
		ガイド管推進工 φ300 普通土30°～0° 5.2m～6.2m		箇所							
		ガイド管推進工 φ300 普通土30°～0° 6.2m～7.2m		箇所							
		ガイド管推進工 φ300 普通土30°～0° 7.2m～8.2m		箇所							
		カバーグラウト工 0m～4.2m		箇所	1	1				1	
		カバーグラウト工 4.2m～6.2m		箇所							
		カバーグラウト工 6.2m～8.2m		箇所							
		コアローリング工 (立坑内作業) ～4.2m		箇所	1	1				1	
		コアローリング工 (立坑内作業) ～8.2m		箇所							
		塩ビ管挿入工 (立坑内作業) ～4.2m		箇所	1	1				1	
		塩ビ管挿入工 (立坑内作業) 4.2m～8.2m		箇所							
		モルタル充填工 0.2m3～0.4m3	0.23m3	箇所	1	1				1	
		モルタル充填工 0.4m3～0.6m3		箇所							
		坑口止水注入工	止水器取付	箇所	1	1				1	
		測量・推進機据付工(圧入方式)	立坑内	箇所	1	1				1	
		推進機撤去工(圧入方式)	立坑内	箇所	1	1				1	

設計数量集計表(開削路線 取付管)

工 種	種別	適 用		単 位	合 計				数 量			
									62-3 62-1 62-3 路線	62-1 取付管推進 路線		
									当初	変更	当初	変更
	立坑工 (取付管推進)	立坑工		箇所								
		機械掘削工 ①		m3	4.95	5					4.95	
		埋戻工A 砂質土 ②		m3	1.62						1.62	
		埋戻工B 改良土 ③		m3	3.02						3.02	
		埋戻工 ④=②+③		m3	4.64	5						
		埋戻土A 砂質土 ⑤=②*1.11		m3	1.80	2						
		埋戻土B 改良土 ⑥=③*1.11		m3	3.35	3						
		発生土運搬工(現場→改良センター) ①		m3	4.95	5						
		軽量鋼矢板建込工	掘削深2.5m以下	m	3.00	3					3.00	
		軽量鋼矢板撤去工	掘削深2.5m以下	m	2.50	3					2.50	
		軽量金属支保工(水圧式)	1段	m	3.00	3					3.00	
		軽量鋼矢板賃料	工程表より	日	6	6						
		軽量鋼矢板修理・損耗費	工程表より	t・現								
		軽量金属支保工(水圧式)賃料	1段	日	6	6						
		鋼材切断	軽量鋼矢板	m	0.5	0.5					1	
		鏡切 1.6m	軽量鋼矢板	箇所								
		軽量鋼矢板全損(埋設部)n=2枚		t	0.03	0.03					0.026	
		軽量鋼矢板全損(撤去部)n=2枚		t	0.03	0.03					0.034	
		基礎碎石 RC-40	20cm	m2	2.3	2					2.25	

設計数量集計表(開削路線 本管・取付管付帯工)

工 種	種別	適 用		単 位	合 計				数 量			
									62-3・62-1・62-3			
									本管 路線		取付管 路線	
					当初	設計数量	変更	設計数量	当初	変更	当初	変更
付帯工	舗装撤去工	舗装版切断(掘削時) ①	15cm以下	m	153.40				146.20		7.20	
		舗装版切断(本復旧) ②	15cm以下	m	66.80				61.00		5.80	
		舗装版切断 ③=①+②	15cm以下	m	220.20	220						
		舗装版切断(掘削時) ④	15～30cm以下	m	114.00				114.00			
		舗装版切断(本復旧) ⑤	15～30cm以下	m								
		舗装版切断 ⑥=④+⑤	15～30cm以下	m	114.00	110						
		舗装版掘削積込(掘削時) ⑦	15cm以下	m2	75.94				73.10		2.84	
		舗装版掘削積込(本復旧) ⑧	15cm以下	m2	174.46				170.43		4.03	
		舗装版掘削積込(仮本復旧) ⑨	15cm以下	m2	49.82				49.82			
		舗装版掘削積込 ⑩=⑦+⑧+⑨	15cm以下	m2	300.22	300						
		舗装版掘削積込(掘削時) ⑪	15～40cm以下	m2	49.82	50			49.82			
		アスファルト殻運搬(掘削時) ⑫	15cm以下	m3	3.80				3.66		0.14	
		アスファルト殻運搬(本復旧・仮本復旧) ⑬	15cm以下	m3	11.22				11.02		0.20	
		アスファルト殻運搬 ⑭=⑫+⑬	15cm以下	m3	15.02	15						
		アスファルト殻運搬(掘削時) ⑮	15～40cm以下	m3	9.96	10			9.96			
		アスファルト殻処分費 ⑯=(⑭+⑮)*2.35	2.35t／m3	t	58.70	59						
		路盤掘削・運搬・処分(仮本復旧)		m3	4.98	5			4.98			
	舗装復旧工 (仮復旧)	下層路盤工 ARC-40(RC混合)	15cm	m2	75.94	76			73.10		2.84	
		上層路盤工 M-40	10cm	m2	75.94	76			73.10		2.84	
		市道一般 表層工 ②粗粒度As	5cm	m2	75.94	76			73.10		2.84	
	舗装復旧工 (仮復旧)	下層路盤工 ARC-40(RC混合)	30cm	m2	49.82	50			49.82			
		上層路盤工 M-40	30cm	m2	49.82	50			49.82			
		路盤工 C-40	10cm	m2	49.82	50			49.82			
	国道49号線	表層工 ⑦密粒度As新20FH改質Ⅰ型	5cm	m2	49.82	50			49.82			
	舗装復旧工 (仮本復旧)	アスファルト安定処理	5cm	m2	49.82	50			49.82			
		基層工 ②粗粒度As	5cm	m2	49.82	50			49.82			
	国道49号線	表層工 ⑦密粒度As新20FH改質Ⅰ型	5cm	m2	49.82	50			49.82			
	舗装復旧工 (本復旧)	不陸整正	補充材なし	m2	170.43	170			170.43			
				m2								
	市道一般	表層工 ⑤密粒度新As20FH	5cm	m2	170.43	170			170.43			
	切削オーバーレイ (本復旧)	切削オーバーレイ	7cm以下	m2	530.10	530			530.10			
		⑥密粒度As新20FH改質Ⅱ型 5cm										
	国道49号線	アスファルト殻運搬(本復旧) ⑰		m3	26.51	27			26.51			
		アスファルト殻処分費 ⑱=⑰*2.35	2.35t／m3	t	62.30	62						
	舗装復旧工 (本復旧)	不陸整正	補充材なし	m2								
				m2								
	国道歩道	表層工 ⑧密粒度As13	4cm	m2								
	舗装復旧工 (本復旧) 砂利道	路盤工 M-40	10cm	m2	35.29	35			34.80		0.49	
				m2								
				m3								
				m2								
	既設構造物 撤去	コンクリート取壊	無筋	m3	2.03	2					2.03	
		コンクリート取壊	有筋	m3	0.38	0.4					0.38	
		コンクリート殻運搬	無筋	m3	2.03	2					2.03	
		コンクリート殻運搬	有筋	m3	0.38	0.4					0.38	
		コンクリート殻処分	無筋	t	4.77	5					4.77	
		コンクリート殻処分	有筋	t	0.96	1					0.96	
	区画線	実線	W= 15cm	m	95.89	96			94.50		1.39	
		破線	W= 15cm	m								
		ゼブラ (停止線)	W= 30cm	m	6.60	7			6.60			
		ゼブラ	W= 45cm	m								
		矢印・記号・文字等	W= 15cm換算	m	16.00	16			16.00			

令和6年  
山口北62-3号管渠工事

数量集計表（推進路線）  
当初

**補助**

工 種	種 別	適 用	単 位	合 計				数 量				
				当初	設計数量	変更	設計数量	No.62-1		当初	変更	
区間延長			m	4.00	0.00			4.00				
管渠工	低耐力	推進用硬質塩化ビニル管										
小口径推進	φ2000発進	圧入推進工 SUSカー付直管（先頭管・標準管）	φ200 L=1.0m	本	3	3			3			
		スパイラル継手付直管（最終管）	φ200 L=1.0m	本	1	1			1			
		推進工（低耐力力圧入二工式）										
		誘導管推進工										
		No.62-1-4～No.62-1-3		m	2.6	2.6			2.60			
		塩化ビニル管推進工		m	誘導管推進工に同じ							
		スクリュコンベヤ類撤去工		m	2.6	2.6			2.60			
		発生土処理										
		汚泥吸排車運搬	泥水処分費	m3	1	1			1.00			
		立坑内 管布設工	硬質塩化ビニル管									
硬質塩化ビニル管布設工	φ200		m	0.6	0.6			0.60				
マンホール用可とう継手	φ200用		組	1	1			1				
推進工法用可とう継手（ケーシング立坑用）	φ200用		組									
推進工法用可とう継手（既設マンホール用）	φ200用		組	1	1			1				
仮設備工	仮設備工（低耐力力圧入二工式）											
	坑口工（低耐力力圧入二工式）	φ200	箇所	1	1			1				
	既設マンホール坑口工	φ200	箇所	1	1			1				
	推進設備工		箇所	1	1			1				
	推進設備据換工		箇所									
	鏡切り工（1.2m/箇所）	φ200	箇所	1	1			1				



設計数量集計表(推進路線 本管)

工 種	種 別	適 用		単 位	合 計				数 量			
									62-1			
									路線			
					当初	設計数量	変更	設計数量	当初	変更	当初	変更
	立坑工 (本管推進)	立坑工		箇所								
		機械掘削工 ①		m3	12.36	10			12.36			
		埋戻土A 砂質土 ②		m3	11.12				11.12			
		埋戻土B 改良土 ③		m3								
		埋戻土 ④=②+③		m3	11.12	10						
		埋戻土A 砂質土 ⑤=②*1.11		m3	12.34	10						
		埋戻土B 改良土 ⑥=③*1.11		m3								
		発生土運搬工(現場→改良センター) ①		m3	12.36	10						
		基礎碎石 RC-40	20cm	m2	4.0	4			4.00			
		軽量鋼矢板建込工	掘削深3.5m以下	m	4.00	4			4.00			
		軽量鋼矢板撤去工	掘削深3.5m以下	m	3.70	4			3.70			
		軽量金属支保工(水圧式)	2段	m	4.00	4			4.00			
		軽量鋼矢板賃料	工程表より	日	11	11						
		軽量鋼矢板修理・損耗費		t・現	1.378	1.38						
		軽量金属支保工(水圧式)賃料	2段 工程表より	日	11	11						
		鋼材切断	軽量鋼矢板	m	0.67	0.7			0.67			
		軽量鋼矢板全損(埋設部)n=2枚		t	0.071	0.07			0.071			
		軽量鋼矢板全損(撤去部)n=2枚		t	0.054	0.05			0.054			
	敷鉄板	敷鉄板敷設撤去		m2	9.29	9			9.29			
		敷鉄板賃料 22×1524×3048mm×2枚	工程表より	日	11	11						

設計数量集計表(推進路線 本管付帯工)

工 種	種別	適 用		単  位	合 計				数 量			
									62-1 路線		路線	
					当初	設計数量	変更	設計数量	当初	変更	当初	変更
付帯工	舗装撤去工	舗装版切断(掘削時+本復旧)	15cm以下	m	18.40	18			18.40			
		舗装版切断(掘削時+本復旧)	15～30cm以下	m								
		舗装版掘削積込 (掘削時+本復旧)	15cm以下	m2	10.80	11			10.80			
		舗装版掘削積込 掘削時+本復旧	15～40cm以下	m2								
		アスファルト殻運搬(掘削時+本復旧) ①	15cm以下	m3	0.54	0.5			0.54			
		アスファルト殻運搬(掘削時+本復旧) ②	15～40cm以下	m3								
		アスファルト殻処分費 ③=(①+②)*2.35	2.35t／m3	t	1.27	1						
		路盤掘削・運搬・処分(仮本復旧)		m3								
	舗装復旧工 (仮復旧)	下層路盤工 ARC-40(RC混合)	15cm	m2	4.00	4			4.00			
		上層路盤工 M-40	10cm	m2	4.00	4			4.00			
		市道一般 表層工 ②粗粒度As	5cm	m2	4.00	4			4.00			
	舗装復旧工 (仮復旧)	下層路盤工 ARC-40(RC混合)	30cm	m2								
		上層路盤工 M-40	30cm	m2								
		路盤工 C-40	10cm	m2								
	国道49号線	表層工 ⑦蜜粒度As新20FH改質Ⅰ型	5cm	m2								
	舗装復旧工 (仮本復旧)	アスファルト安定処理	5cm	m2								
		基層工 ②粗粒度As	5cm	m2								
		国道49号線 表層工 ⑦蜜粒度As新20FH改質Ⅰ型	5cm	m2								
	舗装復旧工 (本復旧)	不陸整正	補充材なし	m2	6.80	7			6.80			
				m2								
		市道一般 表層工 ⑤密粒度新As20FH	5cm	m2	6.80	7			6.80			
	切削オーバーレイ (本復旧)	切削オーバーレイ	7cm以下	m2								
		⑥蜜粒度As新20FH改質Ⅱ型 5cm										
		アスファルト殻運搬(本復旧) ⑩		m3								
	国道49号線	アスファルト殻処分費 ⑩=⑩*2.35	2.35t／m3	t								
	舗装復旧工 (本復旧)	不陸整正	補充材なし	m2								
				m2								
		国道歩道 表層工 ⑧密粒度As13	4cm	m2								
	舗装復旧工 (本復旧)	路盤工 M-40	10cm	m2								
				m2								
				m3								
				m2								
	区画線	実線	W= 15cm	m	開削で計上							
		破線	W= 15cm	m								
		ゼブラ (停止線)	W= 30cm	m								
		ゼブラ	W= 45cm	m								
		矢印・記号・文字等	W= 15cm換算	m								
仮設工	交通誘導員	交通誘導員A	交代要員有	人	7.5	7.5						
		交通誘導員B	交代要員無	人	85.0	85.0						
事業損失 防止施設費	家屋調査	木造A70m2未満		棟								
		木造A130～200m2		棟	2	2						
		木造A200～300m2		棟								
		木造A300～450m2		棟	1	1						
		木造C70m2未満		棟								
		木造C70～130m2		棟								
		非木造建物イ200～400m2		棟	1	1						
技術管理費	TV調査費			m	131.30	131			131.30			
	水圧試験費			m								

阿賀野市公共下水道事業
汚水管渠布設工事

数量計算表
-------

工事名：山口北62-3号管渠工事

---

令和6年度

阿賀野市上下水道局

管布設工計算表

記 号		C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	Q
路線番号	マンホール番号	路線延長 (m)	掘削深 (m)	可とう継手		管 径 (mm)	管外径 (mm)	掘削幅 (m)	マンホール 減長 (m)	管体延長 (m)	基礎砂 控除 (m)	砂基礎			備考
				上流	下流							延長	基礎厚	土量	
				(個)	(個)							(m)	(m)	(m3)	
62-3	No. 63-2-1	12.00	2.57	1	1	200	216	1.00	0.90	11.10	0.15	10.95	0.10	1.10	
	No. 62-3-1		2.53												
62-1	No. 62-3-1	18.00	1.99	1		200	216	1.00	0.60	17.40	0.08	17.48	0.10	1.75	
	No. 62-1-6		2.04												
	No. 62-1-6	16.00	2.04		1	200	216	1.00	0.60	15.40	0.08	15.48	0.10	1.55	
	No. 62-1-5		2.07												
62-1	No. 62-1-5	18.50	2.05	1	1	200	216	1.00	0.90	17.60	0.15	17.45	0.10	1.75	
	No. 62-1-4		2.03												
	No. 62-1-4		2.01	国道49号線 左側横断は光ケーブルの下越しにつき 小口径推進で施工 (阿賀野市指示)											国道49号線
	No. 62-1-3		2.02												
	No. 62-1-3	42.00	1.32		1	200	216	0.74	0.90	41.10	0.55	40.55	0.10	2.98	国道49号線
	No. 62-1-2		1.40					(平均)							
	No. 62-1-2	15.00	1.32	1		200	216	0.74	0.60	14.40	0.08	14.48	0.10	1.07	国道49号線
	No. 62-1-1		1.47					(平均)							
62-2	No. 62-3-1	8.60	2.12	1		200	216	1.00	0.45	8.15	0.08	8.08	0.10	0.81	
	No. +8.6		1.93												
	No. +8.6	5.40	1.93			200	216	1.00		5.40		5.40	0.10	0.54	
	No. +14.0		1.60												
	No. +14.0	12.00	1.60			200	216	1.00	0.15	11.85		12.00	0.10	1.20	
	No. 62-2-1		1.50												
計		135.50		4	3					131.30		130.90		11.65	

埋設表示テープ (国道) = 55.50 m

管布設工(土工、土留工)計算表

記 号		X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL		AN
路線番号	マンホール番号	平 均 掘削深 (m)	掘削土量 (m3)	埋戻し (控除)			埋戻し土量		土 留 工 の 数 量								備考	
				路盤厚 (cm)	路 盤 (m3)	管 渠 (m3)	基礎砂 (m3)	機械A (m3)	機械B (m3)	軽 量 鋼 矢 板				支保工				
										2.00m (m)	2.50m (m)	3.00m (m)	3.50m (m)	4.00m (m)	1段 (m)	2段 (m)		3段 (m)
62-3	No. 63-2-1	2.55	29.16	25	3.00	0.44	1.20	5.75	18.77			12.00				12.00		
	No. 62-3-1																	
62-1	No. 62-3-1	2.02	35.46	25	4.50	0.66	1.80	8.63	19.87		18.00					18.00		
	No. 62-1-6																	
	No. 62-1-6	2.06	32.16	25	4.00	0.59	1.60	7.67	18.30		16.00					16.00		
	No. 62-1-5																	
62-1	No. 62-1-5	2.04	36.82	25	4.63	0.68	1.85	8.87	20.79		18.50					18.50		
	No. 62-1-4																	
	No. 62-1-4	2.02	国道49号線 左側横断は光ケーブルの下越しにつき 小口径推進で施工（阿賀野市指示）															
	No. 62-1-3																	
	No. 62-1-3	1.36	35.86	60	18.55	1.54	2.52	13.01	0.24									素掘り工
	No. 62-1-2																	
	No. 62-1-2	1.40	13.32	60	6.66	0.55	0.90	4.65	0.56									素掘り工
	No. 62-1-1																	
62-2	No. 62-3-1	2.03	17.03	25	2.15	0.32	0.86	4.12	9.58		8.60					8.60		
	No.+8.6																	
	No.+8.6	1.77	9.56			0.20	0.54	2.59	6.23	5.40					5.40			
	No.+14.0																	
	No.+14.0	1.55	18.60			0.44	1.20	5.75	11.21	12.00					12.00			
	No. 62-2-1																	
計			198.81		40.49	4.98	11.27	55.29	86.78	17.40	61.10	12.00			17.40	73.10		

# 1号マンホール設置工計算表

記 号		AT	AU	AV	AW	AX	AY	AZ	BA	BB	BC	BD	BE	BF	BG	BH	BI	BJ	BK	BL	BM	BN	BO		BP	BQ	BR
路線番号	マンホール番号	マンホール深 (m)	1号マンホール		底版	く体ブロック					直 壁					片斜壁			調整リング			調整金具		蓋受枠	インバート (基礎有無)	荷 重	
			削 孔		13cm	60cm	90cm	120cm	150cm	180cm	30cm	60cm	90cm	120cm	150cm	180cm	30cm	45cm	60cm	5cm	10cm	15cm	25mm	45mm			13cm
			Φ200 (箇所)	Φ150 (箇所)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(組)	(組)	(個)			
63-2	No. 63-2-1	(既設) (2.79)	1																							有	
63-2	No. 63-3-1	2.42 (2.72)	1		1					1									1	1			1		1	有	T-25
62-1	No. 62-1-5	1.96 (2.26)	1		1				1									1		1			1		1	有	T-25
	No. 62-1-4	1.92 (2.22)	1		1			1											1			1	1		1	有	T-25
	No. 62-1-3	1.91 (2.21)	1		1			1											1			1	1		1	有	T-25
	No. 62-1-2	1.29 (1.59)	1		1	1													1		1		1		1	有	T-25
計	3.0m未満	5																								有	5
	3.0m以上		6		5	1		2	1	1								1	4	2	1	2	4	1	5	無	1 T-25 5

副管工計算表

記 号		EV	EW	EX	EY	EZ	FA	FB					FC	FD	FE	FF	FG	FH					
路線番号	マンホール番号	副 管		90° 曲管	ブレースメント 直管	受口 カー	90° 支管	キャップ	型枠	コンクリート	バップル板		段 差 (箇所)										
		管径	落差								TA-200 (点検孔付)	TB-200	1.0m 以下 (箇所)	1.5m 以下 (箇所)	2.0m 以下 (箇所)	2.5m 以下 (箇所)	3.0m 以下 (箇所)	3.8m 以下 (箇所)					
		(mm)	(m)								(個)	(個)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)					
62-1	No. 62-1-3	150	0.71	内 副 管 と す る							1	1	1										
計																							

マシンホール（レジコン製）設置工計算表

[illegible]



塩ビ製小型マンホール設置工計算表

記 号		AT	AU	AV	AW	AX	AY	AZ	BA	BB	BC	BD	BE	BF	BG	BH	BI	BJ	BK	BL	BM	BN	BO	BO	BP	BQ	BR	BS		
路線番号	マンホール番号	マンホール深	小口径MH	インバート														蓋	防護蓋				支管	自在曲管				異径 ソケット	直管 (m)	備 考
		削 孔 (個)	ST	15L	30L	45L	60L	90L	45Y	90Y	WLS	起点	マルチ	DR	T-2	T-8	T-14	T-25	15°	30°	30°	45°								
		(m)	Φ200	Φ150	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)		
62-1	No. 62-1-6	1. 93					1														1							1. 37		
62-2	No. 62-2-1	1. 40								1											1						1	0. 84		
計	3. 5m以下	2																												
	3. 5m以上						1			1											2						1	2. 21		

付帯工(本管路面復旧)計算表

記 号			FQ	FR	FS	FT	FU	FV	FW	FX	FY	FZ	GA	GB	GC	GD	GE	GF	GG	GH	GI	GJ	GL	GM	GN	GO	GP	GQ	GR
路線番号	マノホル番号	道路種別	舗 装 切 断		掘削時ガラ			仮復旧	本 復 旧 (仮)										本 復 旧					基 層 工					備考
			掘削時 (m)	本復旧 (m)	舗装 (cm)	体積 (m3)	重量 ( t )	面 積 (m2)	復旧幅 (m)	影響幅		面積 (m2)	面積内訳		舗 装 ガ ラ					路盤掘削			切削オーバーレイ						
										左 (m)	右 (m)		掘削部 (m2)	影響部 (m2)	掘 (cm)	体積 (m3)	影 (cm)	体積 (m3)	重量 ( t )	掘 (cm)	影 (cm)	土量 (m3)	切削幅 (m)	面積 (m2)	厚 (cm)	体積 (m3)	重量 ( t )	(m2)	
62-3	63-2-1 62-3-1	市道一般	24.00		5	0.60	1.41	12.00	2.65	0.70	0.95	31.80	12.00	19.80	5	0.60	5	0.99	3.74										
62-1	No. 62-3-1 No. 62-1-6	市道一般	36.00	18.00	5	0.90	2.12	18.00	2.32	1.02	0.30	41.76	18.00	23.76	5	0.90	5	1.19	4.91										
	No. 62-1-6 No. 62-1-5	市道一般	32.00	16.00	5	0.80	1.88	16.00	2.32	1.02	0.30	37.12	16.00	21.12	5	0.80	5	1.06	4.37										
62-1	No. 62-1-5 No. 62-1-4	市道一般	37.00	18.50	5	0.93	2.19	18.50	2.30	1.00	0.30	42.55	18.50	24.05	5	0.93	5	1.20	5.01				幅員は「№68-3」						
	No. 62-1-4 No. 62-1-3	49号車道																				9.30			5				
	No. 62-1-3 No. 62-1-2	49号車道	84.00		20	7.32	17.20	36.62	0.87			36.62	36.62		5	1.83				10		3.66	9.30	390.60	5	19.53	45.90		
	No. 62-1-2 No. 62-1-1	49号車道	30.00		20	2.64	6.20	13.20	0.88			13.20	13.20		5	0.66				10		1.32	9.30	139.50	5	6.98	16.40		
62-2	No. 62-3-1 No. +8.6	市道一般	17.20	8.60	5	0.43	1.01	8.60	2.00	0.70	0.30	17.20	8.60	8.60	5	0.43	5	0.43	2.02										
	No. +8.6 No. +14.0	砂利道							2.00	0.70	0.30	10.80	5.40	5.40															
	No. +14.0 No. 62-2-1	砂利道							2.00	0.70	0.30	24.00	12.00	12.00															
計		砂利道 市道一般 49号車道	146.20 114.00	61.10		3.66 9.96	8.61 23.40	73.10 49.82				34.80 170.43 49.82	17.40 73.10 49.82	17.40 97.33		3.66 2.49		4.87	25.89			4.98			530.10		26.51 62.30		

Σ=

本復旧+仮本復旧 Σ=

11.02

## 区画線工（本管部）計算表

記号		GX	GY	GZ	HA	HB		HC	HD	備考
路線番号	マ/ホール番号	実線 白線・黄線		破線 白線・黄線		ゼブラ 白線 W=45cm (m)		矢印・記号 白線・黄線 W=15cm換算 (m)	文字 白線・黄線 W=15cm換算 (m)	
		W=15cm		W=15cm						
		左 (m)	右 (m)	左 (m)	右 (m)					
62-3	No. 63-2-1 No. 62-3-1									
62-1	No. 62-3-1 No. 62-1-6		18.00							市道（一般）
	No. 62-1-6 No. 62-1-5		16.00							市道（一般）
62-1	No. 62-1-5 No. 62-1-4		18.50				2.80		16.00	市道（一般） 止まれ
	No. 62-1-4 No. 62-1-3									
	No. 62-1-3 No. 62-1-2		42.00				3.80			国道49号線
	No. 62-1-2 No. 62-1-1									
62-2	No. 62-3-1 No. +8.6									
	No. +8.6 No. +14.0									
	No. +14.0 No. 62-2-1									
			94.50				6.60		16.00	

## 取付管データ

[illegible]

# 汚水樹設置工計算表

φ300 ポリプロピレン製

記 号			t	u	v	w	x	y	z	aa	ab	ac	ae	af
本 管		左右 区別	取付管 水平距離 (m)	本管 平均土被 (m)	舗装 距離 (m)	掘削控除 舗装控除 (本管)	掘削深 控除 立管	インバート		樹深 (m)	レシコン蓋 Φ200 (個)	レシコン蓋 Φ300 (個)	掘削 控除	備考
路線番号	マンホール番号							横樹 (箇所)	縦樹 (箇所)					
62-1	No. 62-1-6	左	5.20	1.74	4.10	0.500	0.24	1		0.90	1			可とう支管なし 塩ビMH接続
	No. 62-1-5													
	No. 62-1-2	左	1.00	取付管推進とする。(阿賀野市指示)				1		1.10	1		可とう支管なし 塩ビ管接続	
	No. 62-1-1													
62-2	No. +14.0	右	1.52	1.24	1.22	0.500			1	0.90	1			可とう支管なし 塩ビMH接続
	No. 62-2-1													
可とう支管なしφ100 塩ビ管接続			延長計 1.00	箇所数 1	平均長 1.00									
可とう支管なしφ150 塩ビMH接続			延長計 6.72	箇所数 2	平均長 3.36									
計	設置深 1.0m以下		2											
	1.5m以下		1											
	2.0m以下							2	1		3			

取付管工(土工)計算表

記 号			bf	bg	bh	bi	bj	bk	bl	bm	bn	bo	bp	bq	br
本 管		左右 区別	取 付 管								埋戻し(控除)			埋戻し土量	
路線番号	マンホール番号		平均掘削深 (m)	掘削延長 (m)	布 設 延 長 2 m未満 (m)      2 m以上 (m)		下 幅 (m)	平 均 (m)	仮復旧上幅 (m)	掘削土量 (m3)	路盤 (cm)	路 盤 (m3)	管 渠 (m3)	機械A (m3)	機械B (m3)
62-1	No. 62-1-6	左	1. 20	4. 700	5. 14		0. 55	0. 67	0. 79	3. 62	25	0. 93	0. 10	1. 20	1. 40
	No. 62-1-5														
	No. 62-1-2	左	0. 54	1. 000	1. 37		0. 55	0. 60	0. 66	取付管推進とする。(阿賀野市指示)					
	No. 62-1-1														
62-2	No. +14. 0	右	1. 07	1. 020	1. 43		0. 55	0. 66	0. 76	0. 72			0. 02	0. 26	0. 43
	No. 62-2-1														
計					7. 94					4. 34		0. 93	0. 12	1. 46	1. 84

取付管工(材料)計算表

記 号			bz	CA	cb	cc	cd	ce	cf	cg	ch
本 管			90°	可とう	マンホール削孔	φ150	塩ビ管	曲 管			
路線番号	マンホール番号	左右 区別	支管 (個)	継手 (個)	Φ150 (箇所)	カラー (個)	Φ150 (m)	自在30度 (個)	自在45度 (個)	自在60度 (個)	自在90度 (個)
62-1	No. 62-1-6	左	1				5.14	1			
	No. 62-1-5										
	No. 62-1-2	左					1.37				
	No. 62-1-1										
62-2	No. +14.0	右					1.43		2		
	No. 62-2-1										
計			1				7.94	1	2		

付帯工(取付管路面復旧)計算表

記 号				cr	cs	ct	cu	cv	cw	cx	cy	cz	da	db	dc	dd	de	df	dg	dh	di	dj	dk	dl	dm	dn	dt	
本 管		左右 区別	道路種別	舗 装 切 断	本復旧	掘 削 時 ガ ラ			道路復旧延長		仮復旧	本 復 旧																備考
路線番号	マンホール番号			掘削時		舗装	体積	重量	仮復旧	本復旧	面積	復旧幅	影響幅	面積	面積内訳		舗装ガラ						路盤掘削			路盤工		
				(m)					(m)	(cm)	(m3)				( t )	(m)	(m)	(m2)	(m)	右	左	(m2)	掘削部	影響部	(cm)	体積	影	
62-1	No. 62-1-6 No. 62-1-5	左	市道一般	7. 20	5. 80	5	0. 14	0. 33	3. 60	2. 90	2. 84	1. 39	0. 30	0. 30	4. 03	2. 29	1. 74	5	0. 11	5	0. 09	0. 47						
	No. 62-1-2 No. 62-1-1	左		取付管推進とする。（阿賀野市指示）																								
62-2	No. +14. 0 No. 62-2-1	右	砂利道							0. 42		1. 16	0. 20	0. 20	0. 49	0. 32	0. 17											
計			砂利道 市道一般 49号車道	7. 20	5. 80		0. 14	0. 33	3. 60	0. 42 2. 90	2. 84				0. 49 4. 03	0. 32 2. 29	0. 17 1. 74		0. 11		0. 09	0. 47						

Σ= 0. 20



# 区画線工（取付管部）計算表

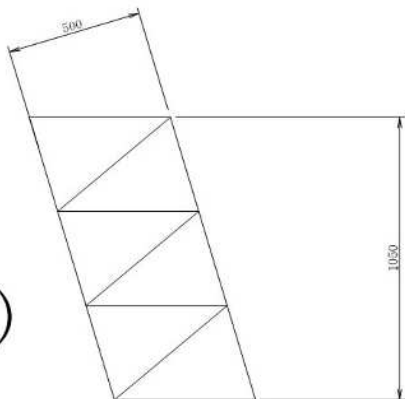
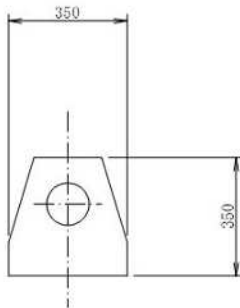
記 号		dz	ea	eb	ec	ed		備 考
路線番号	マンホール番号	実線 白線・黄線 W=15cm (m)	破線 白線・黄線 W=15cm (m)	ゼブラ 白線 W=45cm (m)	矢印・記号 白線・黄線 W=15cm換算 (m)	文字 白線・黄線 W=15cm換算 (m)	実線 白線 W=30cm	
							(m)	
62-1	No. 62-1-6 No. 62-1-5	1.39						市道（一般）
	No. 62-1-2 No. 62-1-1							
62-2	No. +14.0 No. 62-2-1							
計		1.39						

[illegible]



[illegible]

# 構造物撤去 計 算 書

構造物撤去 計 算 書						
名 称	計算式		数量	単位	備 考	
旧護岸撤去						
(無筋コンクリート)	構造物取壊し、殻運搬	$0.548\text{m}^2 \times 3.7\text{m} =$	2.03	2.0	m3	
	廃材処理費	$2.03\text{m}^3 \times 2.35 =$	4.76	4.8	t	
<div>取壊し詳細断面図 1:10</div> <div><div>石積 (無筋)</div><p><math>A=0.548\text{m}^2</math> 右側 <math>0.548\text{m}^2 \times 3.7\text{m}=2.03\text{m}^3/\text{箇所}</math></p></div>						
送水管撤去						
(鉄筋コンクリート)	構造物取壊し、殻運搬	$0.104\text{m}^2 \times 3.7\text{m} =$	0.38	0.4	m3	
	廃材処理費	$0.39\text{m}^3 \times 2.50 =$	0.96	1.0	t	
<div>取壊し詳細断面図 1:10</div> <div><div>送水管 (有筋)</div><p><math>A=0.104\text{m}^2</math></p></div>						

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	備 考
推進用硬質塩化ビニル管(低耐荷力圧入二工程)				
	スパイラル継手付直管 呼び径200mm×0.8m	0	本	
	SUSカラー付き(SUSR)標準・先頭管 呼び径200mm 1m	3	本	
	SUSカラー付き(SUSR)最終管 呼び径200mm 1m	1	本	
推進工(低耐耐荷力圧入二工程)2000発進				
	リード管(誘導管)推進工 (スクリュ排土方式)	2.6	m	
	硬質塩化ビニル推進工 (スクリュ排土方式)	2.6	m	
	スクリュコンベア類撤去 呼び径150～500mm	2.6	m	
発生土処理	汚泥吸排車運搬	1	m3	
	汚泥中間処理費 ントナイト系 汚泥 見積 T処分費等	1	m3	
立坑内管布設工				
	塩ビ管管布設工(手間のみ)	0.6	m	
	マンホール可とう継手 塩ビ管用200mm用	1	組	
	小口径推進管用マンホール可とう継手 既設人孔用 塩ビ管用200mm用	1	組	
仮設備工(小口径)				
坑口(小口径)	坑口工(低耐荷力圧入二工程) 呼び径200mm	1	箇所	
	既設マンホール坑口工(低耐荷力二 工程)呼び径200mm	1	箇所	
	推進設備工 稼働時間補正無し	1	箇所	
	鏡切工 小型立坑 鏡切り 延長1.2m	1	箇所	



種 別	規 格	算 式	数 量
【立坑土工】 立坑掘削	BH0. 28m3	※発進立坑構造図より 舗装部 88-2 V= 2×2× (3. 140-0. 05)=12. 36 = 12. 36 m3  <del>コンクリート部 539-2</del> <del>V= 2×2×2. 071=8. 28 = 8. 28 m3</del>  計 12. 36 m3	m3  



種 別	規 格	算 式	数 量
受入費	阿賀野土質リサイクルセンター	上記計算より V= 計	m3 12.36 m3
立坑基礎	RC-40 t=200	※発進立坑構造図より A= 2×2×1箇所=4 計	m2 4.00 m2

### 立坑土留工数量集計表

[illegible]

種 別	規 格	算 式	数 量
【軽量鋼矢板土留】 軽量鋼矢板建込	掘削深3.5m以下	※発進立坑構造図より L= 2×2×1箇所=4 計	m 4 m
軽量鋼矢板引抜	掘削深3.5m以下	※発進立坑構造図より 推進鏡切により2枚切断 0.67m L= (2×2-0.67/2) ×1箇所=3.67 計	m 3.7 m
軽量鋼矢板損料	LSP-3A L=3.5m	※発進立坑構造図より 1箇所=24枚=1503.6kg 1枚/17.9kg (24-2) ×3.5×17.9=1378.3kg 全数量24枚 転用回数 22枚 0回 期間計画工程表より11日 計	式 1.38 t 1.0 式
土留支保工設置	軽量金属支保工 2段	※発進立坑構造図より アルミ水圧四面梁 1Lタイプ 146-217 水圧ジャッキ 計	4 m
土留支保工撤去	軽量金属支保工 2段	※発進立坑構造図より アルミ水圧四面梁 1Lタイプ 146-217 水圧ジャッキ 計	箇所 4 m
土留支保工損料	軽量金属支保工	アルミ水圧四面梁 1Lタイプ 146-217 水圧ジャッキ 上記軽量鋼矢板計算より  期間計画工程表より11日 計	式 1.0 式

種 別	規 格	算 式	数 量
軽量鋼矢板切断	LSP-3A L=3.5m	※取付管推進概要図より L= 2枚×0.333幅×1箇所=0.666 切断GL～1.5m	計 0.67 m
軽量鋼矢板一部撤去	LSP-3A L=3.5m	※取付管推進概要図より t= 2枚×1.5m×0.0179t=0.054 取付管推進により切断全損買取	計 0.054 t
軽量鋼矢板一部埋設	LSP-3A L=3.5m	上記切断より t= 2枚×3.5m×0.0179t=0.125 0.125－0.054＝0.0713	計 0.071 t
敷鉄板	3048×1524×22	N= 期間計画工程表より11日 0.802×2枚	計 2.00 枚 計 1.0 式 1.60 t
敷鉄板設置撤去		A = 3048×1524×22×2枚	計 9.29 m2

付帯工数量集計表

[illegible]

種 別	規 格	算 式	数 量
【切断工】			
コンクリート切断	t=35cm	※発進立坑構造図より L= $2.0 \times 4 \text{面} \times 1 \text{箇所} = 8.0$	m 8 m
舗装版切断	t=5cm	※発進立坑構造図より L= $2.0 \times 4 \text{面} + 2.6 \times 4 \text{面} = 18.4$	m 18.4 m
【撤去工】			
コンクリート取壊	大カブレーカ	V= $2 \times 2 \times 0.35 \times 1 \text{箇所} = 1.4$	m <sup>3</sup> 1.4 m <sup>3</sup>
舗装版破碎	BH0.28m <sup>3</sup>	A= $2 \times 2 + 2.6 \times 2.6 = 10.76$	m <sup>2</sup> 10.8 m <sup>2</sup>
【殻運搬処理】			
殻運搬	Gen殻	上記計算より V= 2	m <sup>3</sup> 1.4 m <sup>3</sup>
殻運搬	As殻	上記計算より V= $10.76 \times 0.05 = 0.54$	m <sup>3</sup> 0.5 m <sup>3</sup>
廃材処理費	Gen殻	上記計算より t= $1.4 \times 2.35 = 3.29$	t 3.3 t
廃材処理費	As殻	上記計算より t = $0.54 \times 2.35 = 1.27$	t 1.3 t
【復旧工】			
下路盤工	ARC-40 t=15cm	※舗装部 A= $2 \times 2 \times 1 \text{箇所} = 4$	m <sup>2</sup> 4 m <sup>2</sup>
上路盤工	M-40 t=10cm	※上記計算より A=	m <sup>2</sup> 4 m <sup>2</sup>
仮表層工	②粗粒度As t=5cm	※上記計算より A=	m <sup>2</sup> 4 m <sup>2</sup>

種 別	規 格	算 式	数 量
不陸整正	補充材なし	$A = 2.6 \times 2.6 = 6.76$ 計	m2 6.8 m2
表層（本舗装）	⑤密粒度As t=5cm	※上記計算より $A = 6.76$ 計	m2 6.8 m2
路盤工	RC-40 t=10cm	※コンクリート部 $A = 2 \times 2 \times 1 \text{箇所} = 4$ 計	m2 4 m2
コンクリート工	21-8-25BB	※上記計算より $A = 2 \times 2 \times 0.35 \times 1 \text{箇所} = 1.4$ 計	m3 1.4 m3